

【小学算数】

# 入試実戦演習

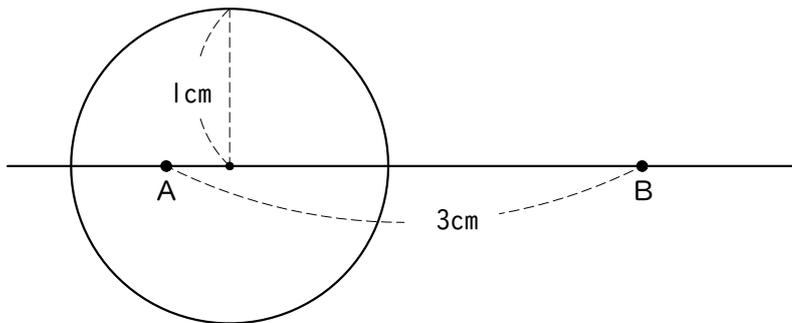
238



Success+

学年		クラス		氏名	
----	--	-----	--	----	--

下の図のように、直線上に2点A, Bがあります。半径1cmの円の中心が点Aから点Bまで直線上を動くとき、円が通過した部分の面積は   $\text{cm}^2$  です。ただし、円周率は3.14とします。





学年		クラス		氏名	解答・解説
----	--	-----	--	----	-------

## 【解答】

9.14cm<sup>2</sup>

## 【解説】

右の図で、赤い斜線部分と青い斜線部分に分けて考えます。

青い斜線部分は長方形で、そのたての長さは円の直径である 2cm で、横の長さは A B 間の距離である 3cm です。また、赤い斜線部分の面積は 2 つ合わせると半径 1cm の円の面積となります。

よって、円が動いたあとの面積は、

$$\begin{aligned} 2 \times 3 + 1 \times 1 \times 3.14 &= 6 + 3.14 \\ &= 9.14 \text{ [cm}^2\text{]} \end{aligned}$$

です。

